

INFORMATION [期間：平成26年-27年]

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/41236

INFORMATION

【期間：平成26年－27年】

第1回 北陸エピジェネティクス研究会

がんや生活習慣病、統合失調症といった現代を代表とする疾患の発症には、単純な遺伝子変異だけでなく、環境要因により変化し、遺伝子の発現に影響を及ぼす“エピジェネティクス”な機構がその発症に深く関わっていると考えられる。本研究会では、北陸三県の大学に所属するエピジェネティクスを専門とした研究者が集い、その研究成果を発表することで、継続的な研究交流ならびに共同研究の推進を図ることを目的とする。本年は、特別講演として近畿大学の佐渡敬教授と関西学院大学の関由行准教授を迎え、基礎的な“エピジェネティクス”現象の理解を深める。詳細は、下記にお問い合わせください。

日時：平成26年11月18日(火)～11月19日(水)

場所：金沢大学附属医学図書館 十全記念スタジオ

問い合わせ先：学際科学実験センター ゲノム機能解析分野 堀家慎一

TEL：076-265-2775, E-mail：sihorike@staff.kanazawa-u.ac.jp

International Symposium on Tumor Microenvironment---Crosstalk between host cells and malignant cells

日時：平成26年11月21日午後3時より(予定)

場所：金沢大学・自然研図書館・AVホール

内容：米国立がん研究所のCancer and Inflammation Programのプログラム長であるGiorgio Trinchieri博士(IL-12の発見者として著名な研究者)をメイン・スピーカーとして招へいし、がん微小環境に関するシンポジウムを開催する予定である。その際に、がん微小環境に関連する研究に従事している、がん進展制御研究所ならびに医薬保健学総合研究科の4名の若手研究者にも研究内容を紹介していただく予定である。

主催：金沢大学がん進展制御研究所

共催：金沢大学医薬保健学総合研究科

日本学術振興会・二国間交流事業 「腸内細菌叢とケモカインとのクロストークによるがん病態制御機構の解明」

第3回金沢大学 子どものころサミット

開催日：平成26年11月27日(木)～11月29日(土) ※

開催場所：北國新聞 赤羽ホール(1階 北國新聞交流ホール)

世話人：金沢大学子どものころの発達研究センター 東田陽博

子どもの発達障害に関する幅広い領域の専門家が集い、研究成果を発表すると共に、一般の方々に子どもの発達障害とその研究への理解を深めて頂く。

第3回目となる今回3日間のプログラムの特徴は、「新しい未来に向けて」。脳機能計測による発達障害診断技術開発、オキシトシン作用機序の最先端研究とオキシトシンによる自閉症治療の臨床研究や研究倫理などを取り上げます。

※詳細に関しては、Webで「第3回金沢大学 子どものころサミット」と検索して下さい。

脳・肝インターフェースメディシン研究センターセミナー /MRTプログラムセミナー

日時：平成27年1月23日(金) 17:00～18:00

場所：医学図書館 十全スタジオ

演者：尾崎 倫孝先生 北海道大学大学院 保健科学研究院 教授

演題：「種々の病態における肝臓ストレスの解析－生体イメージング法による動的解析の試み－」

連絡先：脳・肝インターフェースメディシン研究センター 生体統御学部門 井上 啓 (076-265-2840)

2015 International Symposium — Leading Innovation in Immunology, Hematology, Oncology and Stem Cell Biology —

期日：2015年2月13日（金）午後3時30分～午後6時45分

招待講演：H.Phillip Koefler (Professor of Bioengineering, University of California, Los Angeles/National University of Singapore)

本学演者：和田泰三、赤木紀之、材木義隆、田所優子

場所：金沢大学病院 4階CPDセンター

講演内容：平成26年度戦略的研究推進プログラムの一環として、UCLA医学部/シンガポール国立大学教授のH.Phillip Koeflerをお招きし、幹細胞、免疫疾患、血液疾患、悪性腫瘍に関するシンポジウムを開催する。

連絡先：再生分子医学 赤木紀之 076-265-2207 tadayuki@staff.kanazawa-u.ac.jp

北陸実験動物研究会 第49回研究会（金沢）

第49回研究会を下記の要領で開催しますのでご出席下さい。今回は山本博会長（富山大学生命科学先端研究センター動物実験施設）の退職記念講演会です。また、技術者協会北陸支部との合同講演会となっており、演者は前金沢大学実験動物研究施設教授の浅野雅秀先生です。

日 時：平成27年2月14日（土）13：30～17：20

場 所：金沢大学宝町キャンパス・医学類G棟第4講義室

【北陸支部講演会】（13：30～14：40）

演 題：「金沢大学での15年間を振り返って」

講 師：浅野 雅秀 先生（京都大学医学研究科附属動物実験施設）

【研究会特別講演1】（14：50～16：00）

演 題：「FELASAリコメンデーション2014について」

講 師：佐藤 浩 先生（自然科学研究機構生理学研究所動物実験コーディネータ室）

【研究会特別講演2】（16：10～17：20）

演 題：「富山大学動物実験施設での20年－施設を支え発展させた人々－（仮）」

講 師：山本 博 先生（富山大学生命科学先端研究センター動物実験施設）

連絡先：学際科学実験センター

TEL：076-265-2461

第25回金沢歯科口腔外科懇話会

金沢歯科口腔外科懇話会は、平成3年に金沢大学歯科口腔外科研修会としてスタートし、毎年回を重ね今年で25回になります。この会は金沢大学附属病院歯科口腔外科に患者さんを紹介して下さった先生と同窓の先生が集まり、歯科口腔外科の臨床と研究に関する研修を行う事を目的としています。本年は、金沢大学附属病院歯科口腔外科から16題の一般演題と特別講演を予定しています。本年の特別講演は福井大学歯科口腔外科教授の佐野和生先生にお願いしました。「口腔粘膜に現れる疾患の診断と治療」と題して、口腔粘膜疾患の最先端の診療についてのとても興味深いお話が聞けます。

日 時：平成27年2月28日（土曜日）

場 所：金沢エクセルホテル東急

問い合わせ：金沢大学歯科口腔外科医局 TEL 076-265-2444

脳・肝インターフェースメディシン研究センターセミナー/MRTプログラムセミナー

日 時：平成27年3月16日（月）17:00～18:00

場 所：宝町 医学図書館2F 十全スタジオ

演 者：山本 恵子先生 昭和薬科大学 医薬分子化学研究室 教授

演 題：「新しい概念に基づいた核内受容体リガンドの創製」

連絡先：脳・肝インターフェースメディシン研究センター 生体統御学部門 井上 啓 (076-265-2840)